第二十二号の三様式(提出用)(用紙日本産業規格A4・紫色)(第十条関係)

※処理事項	発信年月日		整理番号	事務所	区分	管理番号	申告区分
	通信日付印	確認					

受付印

令和　　年　　月　　日

殿

法人番号	申告年月日
	年　月　日

市町村内にある事務所又は事業所	所在地	(電話　　)		
	(ふりがな) 名称			
	(ふりがな) 代表者又は管理人の氏名			
本店又は本社	所在地	(電話　　)	事業種目	
	(ふりがな) 名称		資本金等の額	兆　十億　百万　千　円

令和　　年度　市町村民税の均等割申告書

※

市町村内にある主たる事務所又は事業所以外の事務所又は事業所	所在地			
	(ふりがな) 名称			

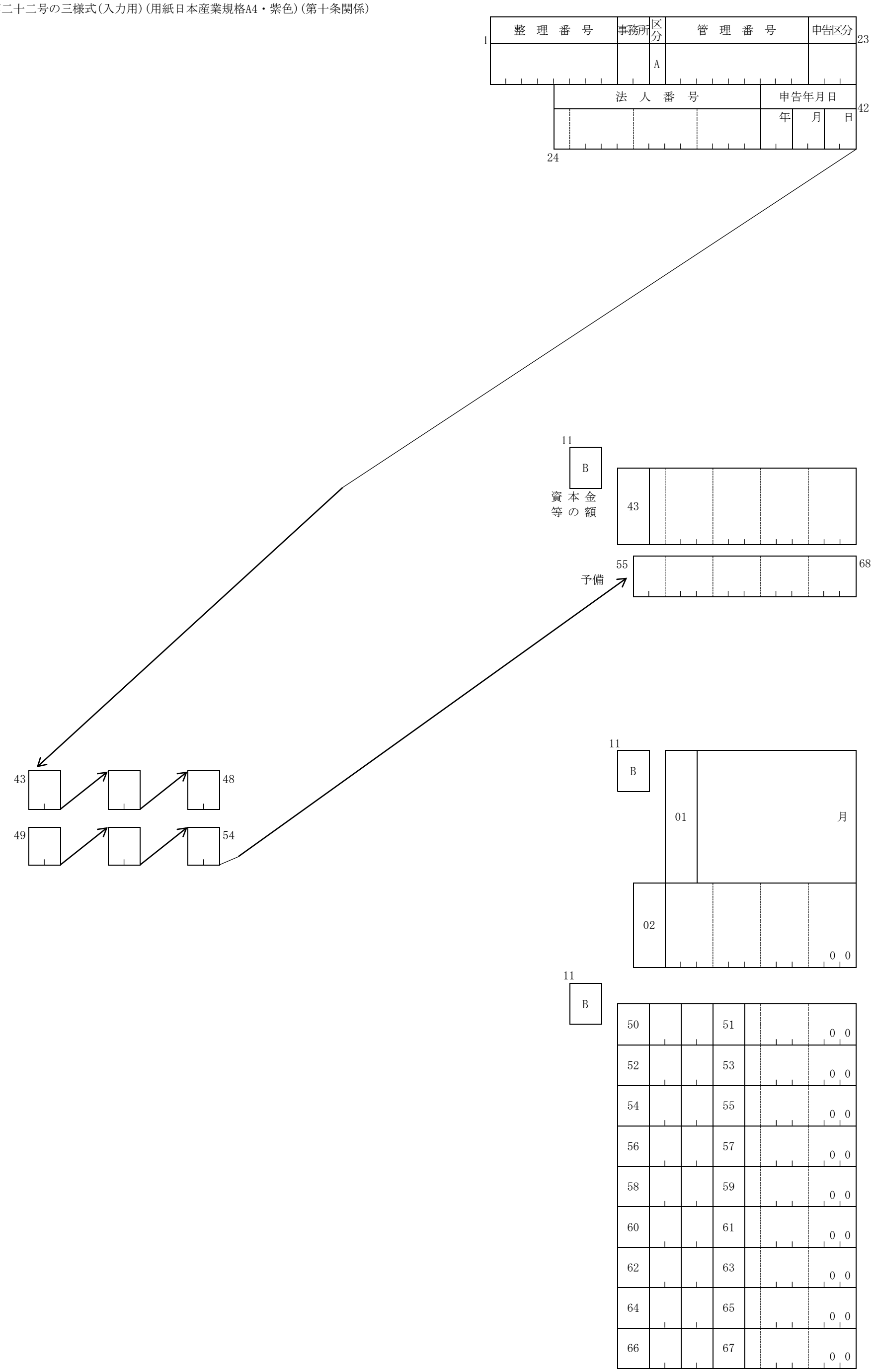
前年4月1日から3月31日までの間に市町村に事務所又は事業所を有していた期間	令和　年　月　日から 令和　年　月　日まで	同左の月数	①　月
この申告によって納付すべき市町村民税の均等割額	円×①/12	②	十億　百万　千　円 0 0

区名	区内の主たる事務所等所在地	※区コード	月数	均等割額
				円 0 0
				0 0
				0 0
				0 0
				0 0
				0 0
				0 0
				0 0
				0 0

指定都市に申告する場合の②の計算

関与税理士署名	(電話　　)

第二十二号の三様式(入力用)(用紙日本産業規格A4・紫色)(第十条関係)



第22号の3様式記載要領

1　この申告書は、市町村内に事務所又は事業所を有する法人税法第2条第5号の公共法人及び法第294条第7項に規定する公益法人等で均等割のみ課されるものが市町村民税の均等割を申告する場合に使用すること。

2　この申告書は、4月30日までに事務所又は事業所所在地の市町村長に1通を提出すること。

3　※印の欄は記載しないこと。

4　「法人番号」欄には、法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第16項に規定する法人番号をいう。)を記載すること。

5　金額の単位区分(けた)のある欄の記載に際しては、単位区分に従って正確に金額を記載すること。